鶴嶺東地区自治会連合会会議報告書

部会名	自治会連合会	会議名	令和４年度第７回会議		
日付	令和４年１１月２１日	場　所	円蔵自治会館	記入者	西江園

＜主な内容＞

●まちぢから協議会　木下副会長より　茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会の報告。資料あり。

・茅ヶ崎市議会基本条例の一部改正(素案)について

・自主防災組織活動事例共有研修会の参加者について

→地区まちぢから協議会から２名は、尾坂氏と野村氏が出席する

・令和４年度防災リーダー養成研修会について→自主防災会長からの推薦

・高齢福祉介護課より、令和５年２月配布予定の避難行動要支援者名簿について、今回に限り３月に配布する。（民生委員・児童委員の一斉改選に伴うシステム更新のため）

・民生委員・児童委員の一斉改選に係るアンケートについて

地域として推薦準備会を発足し、自治会長に負担が集中しないように検討している。年齢要件の改善、75 歳の年齢制限の撤廃についても検討されている。

・特定事業、特定補助金について、令和５年度の計画として各小学校に設置する看板(学校があることのアピールになるもの)を設置する予定。

・高齢者スマホマッピングについて、寒川まちぢから協議会会長より案内がある。12/18(日)9:30～コミセン２階にて。

●鶴嶺東地区　合同防災訓練(11/13 実施)の振り返り

・西久保：トランシーバーの使い方について、全体的には分からないが、本部と避難所は通信できた。報告が統一されていない部分もあった。各避難校では、防災倉庫内の資機材展示があり、参考になった。今回の訓練は、内容的に今後の参考になると思う。

・ホームタウン：トランシーバーの通信について、鶴小との距離が近いので通信は問題ないと思っていたが、鶴小側は体育館の外に出ないとよく聞き取れないなどの問題も見つかった。安否確認は概ねスムーズに行うことが出来たが、確認できない世帯が少し増えてきた。

・アイランズ：拠点校は鶴中(浜之郷、西久保、矢畑)だったが、幹事自治会の浜之郷さんは大変だったと思う。アイランズは有事の際は在宅避難を推奨している。安否確認は 9 時に放送でドアの外側にシートを貼ってもらい、これを確認する方法で行った。828 世帯を 12 名で 20 分。アプリと徒歩を併用していて、簡単にできた。トランシーバーも問題なかった。シートを貼ってくれたのは 589 世帯(71.1%)だった。3 月の防災訓練では、参加世帯を増やしたい。

・下町屋：トランシーバー途切れることもあった。体育館にいる場合は、外に出なければならなかった。64 組あるうち、10 組少しが未提出で、昨年もそのくらいだったが、今後参加世帯を増やしたい。

・TBS：8:30 に各組の役員、組長、防災リーダー、自治会役員が集合した。8:45 各組担当役員が黄色いタオルの掲示をハンドマイクで呼びかけた。日頃、顔を合わせないけど、こういう機会に顔を見られるのは良かった。9:00 組長、防災リーダーがペアになり、安否確認を本部へ報告した。民生委員は、避難要支援者の確認をした。鶴小には８名参加した。トランシーバーは３台で、うまく伝わった。

・浜之郷：本部にいたが、各拠点の反省点を聞いている。拠点校に来た市側の何人かと、訓練に選ばれた市の人とのコンタクトがうまくいってなかったのか、少々話のズレがあった。自治会役員も市の担当者も１年交代で分かっていない人も多いのではないか。アナウンスが全体に行き渡っていないように感じた。消防団の団長さんから、安否確認し

鶴嶺東地区自治会連合会会議報告書

てお互いトランシーバーでやりとりする際、同じ紙(シート)に書かないと本部の情報との突き合わせが大変になるとアドバイスがあった。

・矢畑：訓練は全体的には良かったと思う。鶴中では、体育館の鍵が開かないアクシデントがあった。9:00 に集合して、市役所の方も来てくれたが、自治会役員が手伝うことが無かった。防災の資機材 5 点を確認したが、倉庫だけでなく、教室などにも置かれ、散らばってしまっていたので、倉庫に集めた方が良いのではないか。44 人の参加があったが、人振りをしないとけなかった。市の担当者は一生懸命説明してくれた。テントが簡単で良かった。

・円蔵：本来は円蔵小、円蔵中、鶴が台小、鶴が台中の 4 校だが、今回は 3 校だった。トランシーバーの使用で、アンテナのパッキンが取れていなかったが、少しの調整ですぐつながった。本部がしっかりしないとダメだと感じた。今回、まちぢとしての本部がないので、情報の収集はどうするか。円蔵の場合、被害の状況によって、自治会館が使えなかったら円小にするなど、4 校をまとめる必要がある。体育館は逃げる場所ではなく、グラウンドに逃げる。体育館が日避難所になるのは、市の建築部門の人が安全確認をしてから。地震の時は、道路も破損するし、マンホールも飛び出るし、細い道も通行できるか確認が必要になるだろう。今回、初めて全体としての訓練ができ、良い勉強になった。防災訓練は、『本気』でやることが大事。防災無線を使った茅ヶ崎市全体の訓練をする、くらいのことをしなければならない。

＜次回の予定・内容＞　12 月 16 日(金) 11:00～

＜その他＞ ※敬称略

出席者１０名：森谷(円蔵)、木下(まちぢ副会長)、粕谷(浜之郷)、杉村(TBS)、内藤(下町屋)、、吉野(矢畑)、坪井(アイランズ)、西村(西久保)、西江園(ホームタウン) 、池亀（市民自治推進課）

欠席者１名：飯田(サニータウン)